

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70346	
事業名	GX投資推進費						
評価担当課	所属	政)政策企画部 GX. 推進担当			電話番号	011-211-2725	
施策名	脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	<p>・「札幌市気候変動対策行動計画(令和3年3月策定)」において、2030年にGHG排出量55%削減(対2016年比)、2050年に実質ゼロ(ゼロカーボン)という目標を掲げ、省エネ対策や再エネの導入拡大に取り組んできた。</p> <p>・世界的にGX投資が活発化する中、「GX基本方針(2023年2月)」や「GX2040ビジョン(2024年2月)」では、GX投資を大胆に加速させ、2023年からの10年間で、官民協調で150兆円超の新たな関連投資を実現するとしており、北海道・札幌市はそのうち40兆円を呼び込むことを目標としている。戦略ビジョンのまちづくりの重要概念の一つとして、強力にゼロカーボンを推進する必要がある。</p>					
	事業内容(何を実施し)	<p>・「札幌市気候変動対策行動計画」に掲げる目標実現に向けては、ゼロカーボン推進と経済成長を両立する視点で、北海道・札幌へGX投資を呼び込むための事業が必要である。</p> <p>・そこで、令和5年6月に産学官金コンソーシアム「Team Sapporo-Hokkaido」を設立し、「8つのGXプロジェクト」と、「6つの重点取組」を中心に、北海道全域でのGX産業集積と、これを支える札幌市域での金融機能の強化集積のための様々な挑戦を進めている。</p> <p>・令和6年6月には、北海道・札幌市が金融・資産運用特区の対象地域として決定され、また、札幌市を含む北海道全域が国家戦略特区として指定された。</p> <p>・この特区を活用し、令和6年度中に「銀行によるGX関連事業に対する出資規制の緩和」「行政手続の英語対応(定款認証・商業登記)」など4件の認定を受けた。</p> <p>・更に地元の主体的な取り組みとして北海道と札幌市が連携し、GX事業を行う事業者や、そうしたGX関連事業への資金等の提供を行う金融系事業者に対する地方税の課税の特例制度(GX推進税制)の検討を進めた(令和7年4月より開始)。</p>					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	<p>・北海道、札幌市へのGX産業の集積とそれを支える金融機能の強化集積を目指す</p> <p>・日本の再生可能エネルギーの供給基地、そして世界中からGXに関する資金・人材・情報が集積するアジア世界の「金融センター」の実現を目指す</p>					
	他都市の状況	<p>・特区においては、北海道・札幌市以外にも、東京都、大阪府・大阪市、福岡県・福岡市の3地域も「金融・資産運用特区実現パッケージ」の対象地域として指定されている。</p>					
	市民参加の実施	<p>■ 企画 ■ 実施 □ 評価 □ 対象外</p>					
令和5年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工		
令和6年度予算額	183,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	29 人工		
令和6年度決算額	152,461 千円	うち特定財源	12 千円	正規職員業務量	29 人工		
令和7年度予算額	233,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	26 人工		
指標	アウトプット活動指標1	市内の電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	アウトカム成果指標1	市内の電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	<p>・「市内の電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合」の令和5年度実績は今年度中の公開を予定</p> <p>・来年度以降は、企業誘致等に着目した指標にすることを検討中</p>					
	アウトプット活動指標2	札幌市内に新設あるいは増設したGX・金融関連企業や団体の			という活動、業務を行うことで		
令和5年度実績		令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい			
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方	<p>・資産運用会社等の誘致やGX産業の道内への集積の動きを市内に裨益させるため、令和7年度までに特区の指定やGX推進税制の施行などの環境整備を進めた。令和8年度は実際の企業誘致を推し進め、地元の経済産業振興を実現する。</p>						
今年度の見直し内容	<p>・北海道が国家戦略特区に指定され、GX・金融のみならず幅広い分野の規制改革の提案が可能となったことから、国家戦略特区に関する業務(GX・金融以外)を公民・広域連携推進室に移管した</p>						
来年度以降の方向性	<p>・国や関係機関と連携しながら、国内外でプロモーション活動を展開するとともに、GX推進税制の活用などにより、資産運用会社等の誘致につなげ、アジア・世界の金融センターを実現する</p> <p>・GX産業の道内への集積の動きを札幌市内の企業に裨益させるための施策を検討する</p>						